第１回　青少年問題協議会議事録（議事要旨）

１　日　時：　平成１９年１０月２３日（火）　午後２時～午後３時２０分
２　場　所：　千葉ポートサイドタワー　１２階　第１・２会議室
３　出席者：　（委員）
石橋 毅 委員、小松崎 文嘉 委員、市川 清志 委員、小柳 武 委員、
高橋 富士夫 委員、鷲山 和子 委員、永田 和臣 委員、豊田 洋祐 委員、
萩田 章 委員、佐藤 エミ子 委員、菊池 まり 委員、山形 武次 委員、
村上 佼正 委員、井上 真理 委員、栗田 和夫 委員、池田 直子 委員、
三橋 秋義 委員、新井 貞男 委員、塙 良太郎 委員、青柳 洋治 委員、
渡辺 和子 委員、岡村 太郎 委員
（事務局）
飯森 幸弘 教育長、宮野 光正 生涯学習部長、村松 好晴 青少年課長、
出口 榮一 青少年補導センター所長、山本 照道 南部青少年センター所長、
齋藤 文秀 補佐、深堀 葉子 補佐、小澤 哲司 主査、尾高 正浩 主査、
岩野 桂子 主事、朴舘 友美 事務員
４　議　題
（１）　役員の選任等について
（２）　平成１８年度事業報告及び平成１９年度事業計画について
（３）　健全育成部会報告について
（４）　答申について
（５）　青少年育成行動計画素案について
５　議事の概要
（１）　役員の選任等
委員の互選により、萩田委員が副会長に、岡村委員が座長に指名された。
（２）　平成１８年度事業報告及び平成１９年度事業計画について
特に意見はなく了承した。
（３）　健全育成部会報告について
特に意見はなく了承した。
（４）　答申について
提案どおり承認した。
（５）　青少年育成行動計画素案について
Ｐ２４「青少年育成の三つの「つ」運動の推進」の事業内容の文言を訂正。
グラフの数値が１００％にならないところがあるので標記の仕方を再考
Ｐ５３「補助活動事業」の事業内容の文言を訂正
６　会議経過
（１）　役員の選任等
（地方青少年問題協議会法に基づく選出）
平成１８年度副会長　増田栄司委員の逝去により、副会長が１名欠員になったため新たに副会長１名を互選する。続けて座長を１名選任する。

委員の互選により、副会長に萩田委員が、座長に岡村委員が選任された。
（２）平成１８年度事業報告及び平成１９年度事業計画について
座　長
報告事項【1】平成１８年度報告及び１９年度事業計画について
青少年課課長：青少年補導センター所長：南部青少年センター所長
平成１８年度の事業報告及び平成１９年度事業計画の説明を行う
座　長
平成１８度事業報告及び平成１９年度事業報告について質問を求める。
座　長
質問等なかったので議事を進める。
座　長
協議事項【1】健全育成部会の報告について説明を求める。
委　員
健全育成部会の報告を行う。（10/４開催）
資料１より答申について及び素案についての協議事項報告。出された意見について事務局が再検討し本日提案する。
座　長
ただいまの報告を受けて協議事項【２】の答申についての検討にはいる。事務局に提案を求める。
事務局
５月諮問を受け、１８年度策定した千葉市青少年育成行動計画策定の基礎調査に基づく計画策定の背景、青少年の現状、青少年健全育成の取り組みについて事務局で答申をまとめ健全育成部会で協議していただいたことを説明。
座　長
質問・意見等を求める。
委　員
・視点３について、もっと具体性を持たせてほしい。
・視点７について、市民への情報提供はどうなっているのか。
事務局
視点３については、青少年育成行動計画素案の P．40～P．49 にある基本施策と事業内容で具体化していく。特に「放課後子ども教室推進事業」などに加え、青少年課としては、青少年育成委員会、青少年相談員などが、地域ごとの活動をおこなっている。
視点７について、同じく素案のＰ．62～65 にある基本施策と事業内容によって対応する。
座　長（岡村委員）
報告事項【3】青少年育成行動計画素案について事務局に提案を求める。
事務局
策定委員会、健全育成部会での検討をもとに修正した素案の提案。青少年行動育成計画の素案の構成は、「１総論」、「２各論」、「３計画の推進に向けて」、「4 付属資料」の４つに分かれ、各論ごとに説明することを伝える。
事務局

総論について説明する。
①計画の趣旨、②青少年の現状、③計画の構成からできていている。

座　長

総論について質問・意見等を求める。
質問・意見等がないので、次に進める。

事務局

各論について説明する。
視点１から８までの基本目標に基づき２３の基本施策と事業を整理している。

座　長

各論について質問・意見等を求める。

委　員

・Ｐ．24 の青少年育成の三つの「つ」の運動の推進で、「みんなでつみあげよう『体験活動』」が、「つづけよう『体験活動』」となっているが。

事務局

「つみあげよう」に訂正する。

委　員

・もう一点、Ｐ．24 の「朝食を食べていますか」というグラフが、前ページでは、100%なのに、このグラフは、100%になっていないが。

事務局

未回答の数値が抜けているので、合わせれば 100%になる。

委　員

・私たち補導員２０２人の力は、微々たるものだが、青少年健全育成に役立ちたいと、日々頑張っている。そこで、Ｐ．53 の 145 補助活動事業の事業内容のところに、「民間補導員等が」と入れることを要望する。

事務局

意見通り入れることを確認する。

座　長

他に、質問・意見等ないか求める。
なかったので、次に進める。

事務局

計画の推進に向けてについて説明する。
推進方策として、家庭・学校・地域・行政の４つの役割がある。

座　長

推進方策の４つの視点から提案について質問・意見等ないか求める。
その後意見が出ないので、審議を終了。

事務局

今後の日程、１１月１５日～１２月１４日までの間、パブリックコメント、２０年１月、第２回策定委員会、２月第２回協議会を開催することを説明。なお、第２回青少年問題協議会については平成 20 年２月６日を予定であることを確認する。